キューバ情勢（定期報告：２０１６年５月内政・外交）

【概況】

１　内政

（１）メーデー行進

（２）農産品の上限価格設定の発表

（３）国際観光見本市の開催

（４）エテクサと米国通信会社T-mobileのローミング契約の発表

（５）キューバ全国作家・芸術家連盟（UNEAC）全国会議の開催

（６）新ハバナ大司教の就任

（７）第７回共産党大会の成果文書の一部の公表

（８）日用品の値下げ措置の発表

２　外交

（１）米国発のクルーズ船がハバナに入港

（２）第６０回世界観光機関（UNWTO）米州地域会合の開催

（３）国内オリンピック委員会連合会長のフィデル表敬

（４）ロドリゲス外務大臣のドイツ訪問

（５）「五人の英雄」のロシア訪問

（６）ガルシア・マルガージョ・スペイン外相のキューバ訪問

（７）第３回米キューバ二国間委員会の開催

（８）モラレス・ボリビア大統領のキューバ訪問

（９）ディアスカネル国家評議会第一副議長のベラルーシ，ロシア，日本訪問

（１０）ロドリゲス外相のベネズエラ訪問

（１１）キム・ヨンチョル北朝鮮労働党政治局員のキューバ訪問

（１２）レンデルス・ベルギー外務大臣のキューバ訪問

（１３）パリクラブ債権国とキューバとの中長期債務リスケ二国間合意

　　　（スペイン，スイス，豪州）

【本文】

１　内政

（１）メーデー行進

　１日，全国各地でメーデー行進が実施された。ハバナでは，ラウル・カストロ国家評議会議長が革命広場に登場した。また，67人の労働者への叙勲も行われた。

（２）農産品の上限価格設定の発表

　２日，自由に売買できる市場を除く市場における特定の農産品の価格の上限を定める発表を行った。対象となっているのは，いも類，野菜類，果物，豆類。

品質を3段階に分け，２級品，３級品は，それぞれ，１級品の２０％引き，４０％引きとすることも定めた。第7回共産党大会で主張された，国民の購買力の強化を狙ったもの。

（３）国際観光見本市の開催

　２日，第３６回国際観光見本市（FITCUBA2016）が開幕（６日まで）。５９か国から５，０００人以上の代表団が訪れた。また，１２７の投資機会リストも新たに公表された。

（４）エテクサと米国通信会社T-mobileのローミング契約の発表

　９日，エテクサがプレスリリースで発表。T-mobileと直接回線で結べるようにする，ローミングを可能にする等の内容を契約している。

（５）キューバ全国作家・芸術家連盟（UNEAC）全国会議開催

　１２日，UNEAC全国会議が開催。ディアスカネル国家評議会第一副議長も出席。文化的表現と愛国精神等について議論が行われた。（クルーズ船就航の際，キューバ国旗の柄の水着を着た女性が歓迎したことが批判されており，それを取りあげたもの）。

（６）新ハバナ大司教の就任

　２２日，オルテガ前大司教の後任として，ガルシア新大司教が就任した。ガルシア新大司教は，１９４８年カマグエイ生まれ。この出生地の県の教会に長く勤めていた。(当館注：枢機卿は，オルテガ前大司教のまま）。

（７）第７回共産党大会の成果文書の一部の公表

　２４日，第７回共産党大会で原則的に採択された，社会主義的発展のための経済社会モデルの概念整理に関する文書及び２０３０年までの経済社会開発計画に関する文書の２つが公表され，国民間での議論に付すとされた。

（８）日用品の値下げ措置の発表

　２４日，第７回共産党大会以降，国民の購買力向上の観点から日用品の値下げ措置を行った。対象となりえる商品は，子供用の洋服・靴など。

２　外交

（１）米国発のクルーズ船がハバナに入港

　２日，７０４人の乗客を乗せてマイアミを１日に出発したカーニバル社のクルーズ船アドニア号がハバナ港に入港した。

（２）第６０回世界観光機関（UNWTO）米州地域会合の開催

　３日から５日まで，ハバナにおいて，標記会合が開催された。２６か国から１５人の観光大臣が出席。開会式では，ディアスカネル国家評議会第一副議長がスピーチを行い，観光は，域内の国家間の競争要因ではなく，国家間関係を補完するものと発言した。

（３）国内オリンピック委員会連合会長のフィデル表敬

　９日，フィデル・カストロ前国家評議会議長が，当地を実務訪問しているアハマド・アル＝ファハド・アル＝サバーハ国内オリンピック委員会連合会長の表敬を受けた。

（４）ロドリゲス外務大臣のドイツ訪問

　９日からドイツを訪問しているロドリゲス外務大臣が１０日，外相会談を実施。今年中に文化協力協定の署名を目指していること及びハバナにドイツの経済関係の事務所の設立を目指していることを明らかにした。キューバ外相のドイツ訪問は過去４０年間で初。

（５）「五人の英雄」のロシア訪問

　１３日，「五人の英雄」がロシアの下院の招待によりロシアを訪問した。対ファシスト勝利７１周年記念式典に出席したほか，ラブロフ外相，ナリシキン下院議長等へ表敬した。

（６）ガルシア・マルガージョ・スペイン外相のキューバ訪問

　１３日から１６日，キューバを公式訪問し，１６日外相会談を行うとともに，ラウル・カストロ国家評議会議長への表敬を行った。ハバナ寄港中のスペイン海軍練習艦での式典への参加等を行った。

（７）第３回米キューバ二国間委員会の開催

　１６日，米キューバ間の第３回二国間委員会が開催された。事後の記者会見において，（ア）保健，農業，気象，地震，保護地区，海洋分野（先般署名したものから協力分野を拡大したもの）に関するそれぞれの協力覚書に近く署名できそうであること，（イ）農業や保健分野でのハイレベルの往来についても議論を行ったこと，（ウ）環境，水路学，麻薬取引，人身売買，不法移民問題等の新たな分野での技術会合の実施の可能性について話し，また，商標等を含む知的財産権に関する対話を始めることも目標に据えたことが明らかにされた。

（８）モラレス・ボリビア大統領のキューバ訪問

　２０日～２１日にモラレス・ボリビア大統領がキューバを訪問し，ラウル・カストロ国家評議会議長と首脳会談を行い，地域統合，特に，ラテンアメリカ・カリブ諸国共同体（ＣＥＬＡＣ）の統合強化について話すとともにその他の国際的な課題について等意見交換を行った。その他，フィデル表敬，ホセ・マルティ勲章の授与等が行われた。

（９）ディアスカネル国家評議会第一副議長のベラルーシ，ロシア，日本訪問（６月４日まで）

　ア　ベラルーシ訪問

２２日～２４日，ベラルーシを訪問し，ルカシェンコ大統領及びコビャコフ首相等と会談。政策協議の維持と特にバイオテクノロジー，サービス・物品輸出分野での経済・通商面での関係強化を強調。

　イ　ロシア訪問

２５日～３０日，プーチン大統領への表敬，メドベージェフ首相，ロゴツィン副首相，ジュガーノフ・ロシア共産党中央執行委員長，マトヴィエンコ連邦議会上院議長との会談，ナルイシキン下院議長との会談等の日程をこなした

　また，サンクト・ペテルブルグを訪問した他，新テクノロジーの開発及び商用化に関する基金を扱うスコルコボ財団を往訪した。

　ウ　日本訪問

　３１日～６月４日，初めて日本を訪問し，安倍総理表敬，麻生副総理，岸田大臣との会談を行った他，広島を訪問した。

　先方からは，日本との貿易・投資関係の強化に期待が表明された。また，ハイレベルの会談が実現し，今後の二国間関係強化の弾みとなった。

（１０）ロドリゲス外相のベネズエラ訪問

　２２日及び２３日，ロドリゲス外相はベネズエラを訪問し，外相会談，マドゥーロ大統領への表敬を行った。また，キューバからの医療，スポーツ文化等のサービスのための社会ミッションが派遣されているミランダ県の貧困地区等を訪問した。

（１１）キム・ヨンチョル北朝鮮労働党政治局員のキューバ訪問

　２４日，ラウル・カストロ国家評議会議長は，キム・ヨンチョル北朝鮮労働党政治局員（労働党中央委員会副委員長）の表敬を受けた。友好的な雰囲気の下，両者は，両国の共産党，政府，国民を結ぶ歴史的な関係を深めていく関心を有することを確認した。会談に先立ち，同局員は北朝鮮の第７回共産党大会について情報提供するとともに，キューバの第７回共産党大会の合意事項について説明を受けた。

（１２）レンデルス・ベルギー副首相兼外務大臣のキューバ訪問

　３０日，ラウル・カストロ国家評議会議長は，キューバを公式訪問中のレンデルス・ベルギー副首相兼外相の表敬を受けた。表敬では，二国間関係の進展及び今後のさらなる発展の可能性について議論し，また，ベルギーが建設的な役割を示しているキューバとＥＵの関係の進展を確認した。また外相会談も行われた。

（１３）パリクラブ債権国とキューバとの中長期債務リスケ二国間合意

　ア　スペインとの中長期債務リスケ合意署名（４日於マドリード）

　キューバ側は，カブリサス閣僚評議会副議長，スペイン側は，ギンドス経済相等が署名。

　イ　スイスとの中長期債務リスケ合意署名（１８日於ハバナ）

　キューバ側は，カブリサス閣僚評議会副議長，スイス側は，ミュレル当地駐在大使が署名。

　ウ　豪州との中長期債務リスケ合意署名（１９日於ハバナ）

　キューバ側は，カブリサス閣僚評議会副議長，豪州側は，イアン・ゲイツ・豪州輸出信用機関（ＥＦＩＣ）局長等が署名。

【要人往来等】

（１）来訪

　アル＝ファハド・アル＝サバーハ国内オリンピック委員会連合会長

　ガルシア・マルガージョ・スペイン外相

　ブバカ（Boubacar）・モーリタニア保健相

 傳イン（Fu Ying）中国全人代外事委員会主任委員

　モラレス・ボリビア大統領

　キム・ヨンチョル北朝鮮労働党政治局員

　レンデルス・ベルギー副首相兼外相

　スペイン海軍練習艦隊のハバナ港寄港

　ベネズエラ海軍練習艦隊のサンティアゴ・デ・クーバ港寄港

（２）往訪

　ロドリゲス外相のカナダ訪問

　カブリサス閣僚評議会副議長のスペイン訪問

　マルミエルカ外国貿易・外国投資大臣のアルジェリア訪問

　ロドリゲス外相のドイツ訪問

　ディアスカネル国家評議会第一副議長のベラルーシ，ロシア，日本訪問

　ロドリゲス外相のベネズエラ訪問

　モラレス保健相のスイス訪問（第６９回ＷＨＯ年次総会出席）

　マルミエルカ外国貿易・外国投資大臣のメキシコ訪問

　ペレス科学技術環境大臣のベトナム訪問

（了）